

## 博物館教育論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと。)

1. 下の文章は、博物館法第3条(博物館の事業)の抜粋である。①～⑩の( )について以下の□の中から当てはまる語句を選び、文を完成させなさい。解答欄にはその記号を記しなさい。(各1点)

三 一般公衆に対して、博物館資料の利用に関し必要な説明、助言、( ① )等を行い、又は( ② )室、実験室、工作室、図書室等を( ③ )してこれを( ④ )させること。

六 博物館資料に関する案内書、解説書、( ⑤ )、図録、年報、調査研究の報告書等を( ⑥ )し、及び( ⑦ )すること。

七 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を( ⑧ )し、及びその( ⑨ )を( ⑩ )すること。

ア	作成	イ	研修	ウ	目録	エ	設置	オ	活用
カ	開催	キ	統計	ク	主催	ケ	頒布	コ	貸出
サ	利用	シ	研究	ス	支援	セ	指導	ソ	企画

2. 次の説明の( )の中に当てはまる用語について、□の中から当てはまる記号を1つ選びなさい。(各2点)

(1) 博物館の本質は「物と人との結びつき」であるとして、その機能のひとつとして「教育普及」があると提唱した人物の名前は( )である。

ア	棚橋源太郎	イ	中井玄道	ウ	鶴田総一郎	エ	伊藤寿朗
---	-------	---	------	---	-------	---	------

(2) 1991年に米国博物館協会理事会が採択した報告書『卓越と均等』では、博物館の運営には米国社会の多様性を反映しなければならないとして、実現に向けた行動計画の中で、「博物館は、年齢、( )、教育、社会階級、人種、民族的出自

にかかわらず、すべての人々をもっと歓迎する場所であるべき」であるとした。

ア 宗教      イ 障害      ウ 言語      エ 能力

(3) 教育活動の評価として初期の来館者研究は、ボストン美術館の（      ）が、1916年に発表した博物館疲労に関する研究である。

ア A・メルトン                  イ B・ギルマン  
ウ H・シュテル                エ R・ウォルフ

(4) 米国の博物館教育学者のJ・フォークとR・ディアーキングが1992年の著書『博物館体験』の中の「相互作用の体験モデル」で提案した3つのコンテキストは、個人的コンテキスト・社会文化的コンテキスト・（      ）コンテキストである。

ア 時間的      イ 学習的      ウ 経験的      エ 物理的

(5) 平成19年に出された報告書『新しい時代の博物館制度の在り方』の中で記載されている博物館に求められる役割としては、「集めて、伝える」という博物館の基本的な活動の他に、市民とともに「資料を探求」し、知の楽しみを「（      ）」博物館文化の創造を求めている。

ア 分かちあう      イ 共有する      ウ 伝えあう      エ 創り出す

3. 博物館教育について記述した(A)～(E)の文章を読み、それぞれ誤っているものの記号を1つ選びなさい。(各2点)

(A) ミュージアムエデュケーター

ア ミュージアムエデュケーターは、博物館が所有する収蔵品と来館者を結びつけるための働きかけをするインタープリターの役割を担う。

イ ミュージアムエデュケーターには、それぞれのミュージアムが所有する資料に関する専門的な知見と来館者に教育を支援するコミュニケーション能力が求められる。

ウ ミュージアムエデュケーターには、組織が保有する人材の能力を的確に把握し、将来に向けた組織づくりのための人材計画を作成し、人材育成や能力開発を実施する役割が求められる。

エ 2008年に改正された博物館法では、博物館教育専門職としてエデュケーターの役割が規定され、文化庁主催の養成研修がスタートした。

## (B) 地域社会と博物館

- ア 生涯学習施設としての博物館は、学校との連携に加え、企業や病院などと連携するなど一人ひとりの学びを支援するという視点から領域を超えた活動が求められている。
- イ 博物館は、資料を収集保存することばかりではなく、地域社会の知の拠点として人と人を結ぶ役割を果たすことが求められている。
- ウ 生涯学習社会の博物館は、一人ひとりの住民の生涯価値という視点からそれぞれの博物館が持つ教育資源を見直し、サービスを創造する必要がある。
- エ 地方の博物館が少ない予算で社会的な期待に応えるためには、資料の収集と保存に人的資源を集中させ、展示、教育普及、地域社会の人材養成などは社会教育施設に委託するなど地域社会連携する仕組みを構築しておく必要がある。

## (C) 博物館の歴史

- ア 大英博物館は、1951年にロンドンで開催された世界ではじめての万国博覧会の成果品とそこで得た収益によって創設された国営のミュージアムである。
- イ 大英博物館の図書部門は、1973年にロンドン国立中央図書館等と機能的に統合されて大英図書館となった。
- ウ 大英博物館は、アイルランドの医師であるハンス・スローン卿から遺贈されたコレクションが増大したため、1881年に自然史関係の収集物を独立させた自然史博物館をサウス・ケンジントンに設立した。
- エ 大英博物館には教育提供を担当する教育部 (Education Department) があり、学校のみではなく、家族連れ、生涯学習コースなど様々な教育サービスを提供している。

## (D) 来館者の教育価値を評価するための評価指標

- ア バックヤードにある標本資料の保存状態
- イ サインと誘導
- ウ スタッフの支援
- エ 来館者の客層と雰囲気

(E) 「正統的周辺参加学習」 (Legitimate Peripheral Participation : LPP) <※注>  
<※注> J・レイヴとE・ウエンガーが90年代に提唱。学習とはつねに外界や他者、  
さらに共同体(コミュニティ)との絶えざる相互交渉であることを提起した。

ア 学習は教え(teaching)とは独立の営みである。

イ 学習を動機づけているのは、社会的関係性そのものにある。

ウ 学習を成立させているのは、記憶、思考、課題解決、スキルの反復練習といった認  
知的・技能的作業である。

エ 学習を動機づけるのは、リアルな現実の実践へのアクセスである。

4. 次の文を読み、正しいものに○、正しくないものに×を記入しなさい。(各2点)

(1) レジャー施設集客ランキング2018によると、2017年度のミュージアム部門  
の入館者数トップは、2,884,518人で、前年比116.6%の成果をあげた東京国立博物館  
である。

(2) エコミュージアムとフィールドミュージアムの違いは、エコミュージアムは、生態  
系に関心のある専門学芸員を中心に構成された博物館登録事業であるのに対して、フ  
ィールドミュージアムは、地域のボランティアなどによる学びの成果を発信するツア  
ープログラムを中心としたゆるやかな運営になっているところにある。

(3) ミュージアムにおける非日常的な空間を活用し、記念パーティーを開催するアプロ  
ーチをユニークアベニューという。

(4) アメリカ合衆国のチルドレンズミュージアムは、州政府からアメリカ青少年博物館  
協会が委託を受け、地域社会で活動しているNPOに運営を再委託する仕組みで運営  
されている。

(5) メディアとタイアップしたパブリシティ戦略を活用し、来館者の集客を増大させる  
経営手法をリレーションシップマーケティングという。

5. 学校教育における博物館活用を促進するためには、教員の指導力や意識の向上も必要とされる。その中で博物館サイドとして、教員のミュージアムリテラシーを育成するには、どのような教育普及事業を展開すればよいか、ミュージアムリテラシーについて説明し、実際に博物館で取り組んでいる事例を取り上げて、自分の考えを400字以内で具体的に述べなさい。(30点)

6. 近年、観光立国や地方創生などの取り組みで地域の文化資源を活用した取り組みが注目されており、その結果、「まち全体が博物館、市民全員が学芸員を提起している」取り組みが増大し、博物館で市民を学芸員にするための学習プログラムやその養成システムが全国各地で展開されている。

市民を学芸員にすることの意義と可能性について述べたうえで、あなたが学芸員として、一般市民に学芸員のスキルを習得してもらう講座を企画運営する際、もっとも重視する要素や考えを400字以内で述べなさい。(30点)